

企画展 花×うつわ×暮らし -テーブルをデザインする-

会期：6月12日(土)～7月11日(日)

会場：展示ホール1・2

コロナ禍で新しい生活様式に移行し、家で過ごす時間が多くなる中、日々の生活を見つめ直し、自身の暮らしを豊かにするために、周りにある美しいものへの気づき、発見を促す企画展。

本展では、丹南地区の伝統工芸である越前漆器、越前焼、越前和紙等の作品を人が集う食卓の場を中心にコーディネートし、それぞれのデザイン空間とその魅力を紹介します。また、期間中、親子で楽しめるイベントなどを開催します。



お茶を楽しむ



癒しと和みのおもてなし

協力作家 空間ディスプレイデザイナー・地域活性化プロデューサー
フラワーデザイナー 上木恵美子・上木美枝 ほか

企画展 鯖江を駆け抜けた鉄道展

会期：7月31日(土)～8月31日(火)

会場：展示ホール1・2

鯖江を駆け抜けた鉄道、そして現在も市民の生活を支える路線をテーマにした企画展。鯖江市民の生活に寄り添ってきた鯖浦線の軌跡を辿るとともに、福井鉄道やえちぜん鉄道、令和4年度に開業予定の北陸新幹線に焦点を当て紹介します。合わせて鯖江在住のジオラマ作家や、亀鈴トイレールクラブこまちによる作品も展示します。期間中は子供から大人まで楽しめるワークショップや鯖江を走る鉄道の歴史講座も開催予定です。



亀鈴トイレールクラブ こまち



日野川鉄橋を走るモハ12号車